

# 先週、回答



「そう言われるとお葬式でバンザイしてるの見たことありません」

「そうだろう」  
「何ですか？」

『万歳』とは、中国のことばの『千秋万歳』の万歳だからだ」

『千秋万歳って？』  
『千秋』は長い年月。『万歳』は一万年の寿命を示すことば。ひっくり返るため永遠に生きつづけるの意味だ。イタリア語の『ヴィヴァ』、スペイン語では『ビバ』。いずれも『生きる』という意味で使われる」

「すると万歳三唱は」  
「三万年俵せがつづくという願いだ」  
「なるほど、それだとお葬式には不向きですね」

これはバンザイではない。

「わかったか。定年の送別会や昇進や栄転の祝いや新婚旅行の見送りの際に、バンザイ、バンザイと三回唱和するのは未永く幸福を祈るということが」

「グリコのマークもそれですね」

「あれはちがう。『もうアカン。グリコや』と言うのは『もうダメだ、お手上げだ』だ」

「お手上げとバンザイはちがうんですか？」

「明治十二年太政官布告に基づく正しい万歳三唱の着眼点とは以下のことである。」

一、真上に挙げた両の掌を、決して正面に向けてはならない。「降参」の意思表示となるからである。すなわち指をピンと伸ばして内側に向ける。

二、挙手と同時に、右足を半歩踏

み出す。

三、気魄をこめて万歳を唱え、すみやかに直立不動の姿勢に戻るや、都合三度これを繰り返す。以上である。とある」  
「右足を半歩踏み出すんですか？それ見たことないなあ」

「たしかにお父さんもその点は不可解だが、いずれにしても祝い事にバンザイは付き物だったんだ。今は見かけなくなっただが」

「あの国会が解散になった時、国会議員が一斉にバンザイしますのは何故ですか？」  
「あれも不可解だ」



お知らせ

すぎやま先生の体調不良のため今月は休載とさせていただきます。  
慎んでお知らせ致します。  
ご了承ください。

編集部